

平成25年6月1日発行

岩谷医院

院長 岩谷 文夫 (循環器専門医、心臓血管外科名誉専門医、健康スポーツ医)  
副院長 岩谷 恭子 (循環器専門医、内科認定医、産業医)  
ホームページアドレス <http://iwaya-clinic.com>

日本列島の上空を横切る偏西風が今年も蛇行して通過しているとかの影響で北の寒気と南の暖気が行ったり来たり、寒かったと思ったら翌日は真夏日の暑さ。四月二十一日(日)は福島市で三センチの積雪があり、正式な記録が残る一九六二年以降で最も遅い観測とのこと。おかげで今年の桜は葉桜に雪が積もって雪桜となり、貴重な体験となりました。急激な気温の変化になかなか体が対応できずに調子が悪いと来院される患者さんもいらつしやいますし、五月になってもインフルエンザに罹る方がみられ、やはり異常気象はいろいろな所に影響を与えているようです。そんな中、長嶋氏と松井氏の国民栄誉賞受賞は明るく嬉しい話題でした。なんといっても「四番、サード、長嶋」です。自民党に政権が代わり、アベノミクスは一定の評価を受けているようですが、陽あれば陰あり、「どっちも!!」はなかなか難しいですね。岩谷医院は十二年目に入りました。スタッフ一同心新たに頑張ります。

しだれ桜  
ゆき桜  
満開の枝垂桜と雪桜(岩谷家の庭にて)

## じえ、じえ、じえ、 四月二十一日に雪がふった

## 院長より一言

### 診療の予約制は是? いや非?

「じゃあ、次回はこの日に予約しておきますね」診察室を出て受付へ。受付事務より「この日のこの時間は混んでいるのでずらしていただけますか?」「せっかく決めてきたのに」。よくある光景です。「予約で来たのに待たされる」これも良くあるご意見です。患者さんにはご迷惑をおかけしますが、少しでも待ち時間を少なく、そして少しでも長く患者さんの時間を共有する。スタッフ全員がその気持ちになっています。受付では、手書きの予約表を見ながら、患者さんの病気の内容や仕事そして通院時間などいろいろなことを考えながら予約日の相談をしています。予約制でなく先着順の受付にしては——? 限られた時間にたくさんの患者さんを見るためにはそれしかないのかもしれませんが、待ち時間が長くなりますよね。しばらくは現在の方法を続けていくつもりです。勿論急患や具合の悪い方は予約なしでも、順番をずらしてでも対応することはいまままでと変わりはありません。

ご意見のある方は是非川柳箱(兼御意見箱)にお寄せください。

## 医院からのお知らせ



### 【平成25年の市民検診について】

昨年同様、6月より各種がん検診とメタボリック症候群に的を絞った特定健診(特定健診は一部4月より)が行われます。

【平成25年6月1日(土)~10月31日(木)】

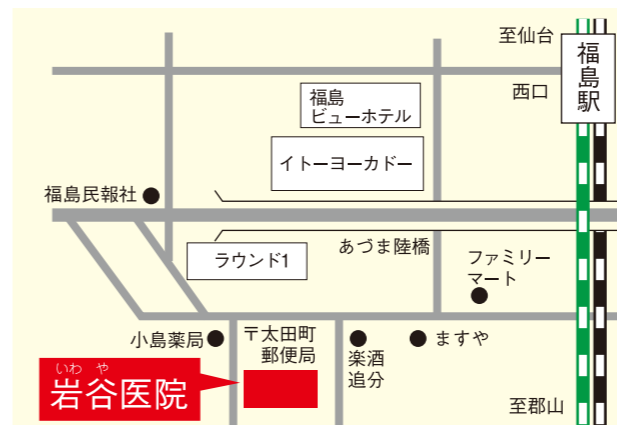
特定健診・後期高齢者健診内容については前年度とほぼ変わらないということで、定期的に当院に通院し、薬を服用されている患者さんに対しては、少なくとも6ヶ月に1回は一通りの血液検査を行い検査結果を説明し、指導を行っておりますので、特定健診用の血液検査は必要ないと考えております。

各種がん検診については、当院では大腸がん・肺がん・前立腺がん・肝炎ウイルス検診について検診可能です。こちらはぜひ受けていただきたいので、該当の方は受診券をご自宅へ届き次第、診察医師または受付にお申し出下さい。

なお、検診については完全予約となっております。受診券・保険証の確認と前もって問診票の記入が必要となりますので、お早めに診察医師または受付にお申し出下さい。

なにかご不明な点がありましたら、お気軽に受付に御相談下さい。

【※10月の検診末日になると、検診受付が出来ない場合もありますので、お早めに受付に相談、予約をお取りいただくようお願い致します。】



【福島駅西口より 徒歩7分】  
〒960-8068 福島市太田町17-27ラ・シェール追分1F  
でんわ 024-528-7770 / FAX 024-528-7780

★診療時間  
平日(木曜日を除く)は 午前9時~12時 午後2時~5時30分  
土曜日は 午前9時~午後2時(昼休みなしで診療いたします)  
休診日は 日曜日・祝祭日・木曜日  
★診療項目  
内科疾患・循環器疾患・動脈硬化疾患・先天性心疾患・人工弁管理・ペースメーカー管理・人工血管管理・基本検診・健康スポーツメディカルチェック など

## 患者さんの コーナー

書 五福祥来  
福島市野田町 入佐純一さん  
五福祥来とは五つの福がめでたくやって来るという意味だそうです(作者)。



書 たんぼぼ(自句)  
福島市方木田 山本梢陽さん

## 医院だより



### 事務職員紹介 赤石恭子さん

まだまだ未熟な私ですが笑顔をもっとにがんばっていきたく思いますので、よろしくお願ひします。

\*医院に来て1年がたち大分仕事にも慣れてきたようです。まだ緊張しているようですのでお気軽に声をかけてください。(院長)

## あ と が き

発刊が少し遅れてしまいましたが、「ゆきうさぎ34号」をお届けいたします。今年の異常気候の影響が心配されましたが、6月1日、2日に福島市ではじめて開催された「東北六魂祭」は天候にも恵まれ、2日間を通じて25万人の人出だったとのことで、メインストリートとなった4号国道の沿道は人数制限が行われるほどでした。青森のねぶた、岩手のさんさ踊り、秋田の竿燈、宮城の七夕と、すずめ踊り、山形の花笠踊り、そして福島のわらじ祭りや東北の元気が全国に発信されました。「ブルーインパルス」の航空ショーも素晴らしかったですね。青空に描かれたハートマーク。多くの人が幸せを感じたことでしょう。さあ、暑い夏に向けてリフレッシュして頑張りましょう。

# ほがらか会といきいきサロン

福島市五月町 渡辺 美代子さん

五月町に住んで四十五年、昨年老人会のほがらか会に入らせていただきました。九十二才で亡くなる義母も永く役員をさせていたでいておりましたので皆さん顔なじみです。年に一度ほど温泉に行きます。

いきいきサロンは女性部の方のボランティアで年に何度か福祉バスで市の施設をみてからお好み焼の食事会とかちよつとした小物造りや体操とたくさんメニューがあります。

一人暮らしの方とかながーく夫婦をしてる私達。足が悪い腰が痛いと言いながら帰りはいきいきとして帰ります。誘っていただける人ではないと思っております。役員の方やボランティアの方に感謝です。それにどこにでも行つて来いどと行つてくれる夫に感謝です。そしてありがとうございます!!



\*弁膜症の手術後二十年。いろいろなことがありました。でも渡辺さんはいつも笑顔を絶やさず明るく前向きに人生を楽しんでおられます。逆にこちらが勇気をもらっている感じです。その陰に優しい旦那様ありますね。向つて前列左端が渡辺さんです。(院長)



# 思い出昭和六十三年五月十七日から十五日間 北欧旅行

福島市矢剣町 西澤 よし子さん

私達一行八名(他、添乗員一名)、成田よりフィンランド経由ヘルシンキへ二時間三十五分、翌朝から「さあ観光です。」市内の外をみたら日の丸の旗が翻っているのを見て、もしかして皇太子ご夫婦がいらつやつするの?と思ひ、ホテルの人にカクニン。

さあ私達一行もジーンツとしてられませぬ。最初の観光「人間の塔」などの公園へ。すぐ車から降りて走つて美智子様の方へ。地元の方々、日本人もたくさん。美智子様の人気はスバラシイです。私達は人垣の間に立つてましたら、真つ直ぐ美智子様が私の方へ歩いてこられ、私の前とどまり「どこからいらつしやつたの?」と聞かれました。私、「昨日ヘルシンキに参りました。一行は福島県福島市からです」と申しあげたら、「福島は果物のたくさん採れるところですね。私、明日そちら(ヘルシンキ)へ参りますよ。如何でしたか?」

私は舞い上がつてました? お帰りのお召列車をお見送りして、ドアのしるまで最敬礼をしました。翌日空港の国際線は皇太子ご夫妻がヘルシンキへ、私達は国内線でフィヨルド観光のため空港へ参りましたら、国際線の方に真つ赤なジュータンが敷いてありました。すぐこちらの皇太子ご夫婦が美智子様方を先導され、私の前で美智子様とまられ



盆栽 コデマリの一種だそうです  
福島市矢剣町 Mさん  
\*医院玄関、風除室にコーナーを設けました。Mさんはいつも控え目に置いていかれます。多くの患者さんの目を楽しませてくれます。(院長)



マイセンコレクション  
福島市飯坂町  
針生信穂さんご夫妻  
\*ご夫妻お気に入りのマイセンの陶板画。素晴らしいとの感想を多くの患者さんからいただいています。言葉はいらな

平成二十四年十二月  
\*偶然とかめぐりあわせというのがありますよね。西澤さんにとって忘れられない、貴重な、一生の思い出の一つになりましたね。(院長)

# 川柳箱より(短歌、俳句、川柳、詩)

蒲倉琴子さん(福島市松川町)

糞(まり)一つこぼして軒のつばくらめ  
多喜二忌やサラダにほぐす蟹の脚  
春雷や拳にちから忿怒仏  
弥生尽京の魅ほどく三つほど

佐藤千恵さん(福島市鎌田)

初鏡決意の顔に光あり  
十年後のスマホの顔に初笑  
フクシマの雪よ真白にどんと降れ  
あまたある靴正月を連れて来る  
畑中の散歩道みな大根下げ

翔屑(しようせつ)さん(福島市天神町)

自民党小泉二世に頼り切る  
通販に得だど買われ後悔する  
春よ来い月給袋にも小遣いも  
故里は今日も芽ぶくも帰れない  
雪うさぎ槌音高く春よ来い  
金婚式娘(こ)と孫が祝う老いの涙

太田まち子さん(福島市太田町)

アベノミクス始めての矢で上げし株  
絆などとうに切れてるガレキ処理

草花も変わりなく咲く子よ育て  
子らの行末見届けられぬ老い悲し  
終活と云う渉らぬ死に支度

山田繁子さん(福島市須川町)

テレビ消し耳栓はめて登寝かな  
めまいとはうず潮ともなう竜巻か  
先生の笑顔につられ和らぎて  
看護師の絆強くて笑顔よし  
看護師さん心の内をさぐりおり  
金持ちとめまい持ちはと裏腹に  
狭き部屋テレビ向きかえ気も新た

孫たちに買ってもらいし手鏡に  
不細工な顔やらぎて見ゆ

浅野絵美さん(伊達市)

山登り頼りになるよ道しるべ  
真つ白な白銀の道続いてく  
年の瀬はゆつくりとしていたいなあ

今日一日も終わったなあ

\*今回もたくさん作品をありがとうございました。川柳箱を開けるのが楽しみです。思いついたことを書き留め、お気軽にご投稿下さい。(院長)